

2023年度の重点目標について全職員で話し合い振り返りを行いました。  
2024年度も改善点を生かし保育の質向上を目指し取り組んでいきたいと思えます。

### 重点目標1 子どもの『できた!』を大切に共に喜び、自信や自己肯定感につながる保育を行う。

#### ○具体的な取り組み

- ・ 子どものできる力を信じ、声をかけすぎず、援助しすぎず見守る保育を心がけた。
- ・ 意欲が出るような声かけ、さりげない援助により出来ることが少しずつ増え、子どもたちの自信につながられた。
- ・ 遊びに集中している時は見守り、子どもたちから「先生見て」と伝えてくれた時に「見てたよ! すごい上手に出来たね!」と  
共に喜び合うことで自己肯定感が育むような保育を行った。

#### ○改善点

- ・ 月齢やひとりひとりの成長が違うので、環境設定をもう少し工夫しながら様々な活動に取り組んでいきたい。
- ・ 見守ることの大切さを実感しながらも声をかけてしまう場面もあったので保育者間で再度確認した。

### 重点目標2 保護者との信頼関係を築き、成長を喜び合い寄り添える丁寧な家庭支援に努める。

#### ○具体的な取り組み

- ・ 連絡帳に書いてあった悩みなどお迎えの時に丁寧に話を聞き、園と家庭の様子を伝えあいながら保護者と共に  
考えるような支援に努めた。
- ・ 入園当初を振り返りながら保護者と話をする中で共に成長を喜び合い、子育てが楽しめるような声かけや対応を心がけた。

#### ○改善点

- ・ どの保育者が対応しても差が出ることはないよう、引継ぎの際に伝え方などしっかりと確認を行っていく。

### 重点目標3 栽培や簡単な手伝いなど食への興味が広がる活動を取り入れ、食べる意欲につなげていく。

#### ○具体的な取り組み

- ・ うどんやレモンシロップ作りなど調理員と保育者とで連携をとりながら活動を考え、子どもたちにとっても貴重で楽しい  
体験ができた。
- ・ 保護者や地域の方の協力もあり様々な食育体験ができ興味や意欲につながった。

#### ○改善点

- ・ 今年度の体験を活かし、調理員ともさらに協力して楽しめる活動を考えていきたい。
- ・ 環境的にも栽培が難しかったが、工夫をして土に触れられる栽培を計画したい。

### 重点目標4 防災や日頃からの危機管理・ヒヤリハットへの意識を高める。

#### ○具体的な取り組み

- ・ 全職員が記入できるヒヤリハットボードを作り、日々のヒヤリハットに意識を高めていけるようにした。
- ・ 能登半島の震災もあり、改めて対策や対応についても話し合いを行った。(午睡時パジャマではなく洋服に変更した。)

#### ○改善点

- ・ 訓練の仕方をもう一度見直し防災への意識を高め、危機感をもって取り組んでいきたい。
- ・ ヒヤリハットを踏まえ、全員が予測・見通しをもって保育に取り組んでいく。
- ・ 常に危機管理の意識をもち、散歩先(公園や道中など)の危険箇所や避難経路を再度確認を行う。

#### 【2024年度 重点目標】

- 1 ひとりひとりの成長発達を把握し、適切な援助を行う。
- 2 職員間の密な連携からチーム力をあげ、保育の質の向上につなげる。
- 3 保護者と信頼関係を築き、丁寧な家庭支援に努める。
- 4 栽培や簡単な調理体験を通じ様々な食材に興味関心をもつ。
- 5 日頃からヒヤリハットや防災への意識をもち、危機管理に努める。